



みたけさん

第11号

令和7年3月1日発行

発行 三嶽神社

編集 権禰宜 新山敏彦

ホームページ <https://mitakejinja.com>



季節は少しずつ春へと向かっています。ポカポカ陽気の日には散歩がてら参拝にいらっしゃいませんか

神話から、祖先の理想や生き方を知る

三嶽神社宮司 新山敏春

三嶽神社の責任役員及び総代の任期は四年と定められており、その任期中、神社の護持をはじめ祭礼の準備等誠心誠意ご奉仕戴いております。

一期務めることも大変ご苦労なことで存じますが、阿部源蔵氏(工沢)は、平成七年から十九年まで四期十二年に亘り責任役員及び総代長としてお務め戴きました。

その間阿部氏は神社に保管されているすべての棟札や奉納額等の調査を行い、古老より神社の歴史を聴取し、ご祭神や神道、神話に至るまで熱心に研究してファイルに纏めるなど、三嶽神社の発展に尽力されました。その阿部氏が「三嶽神社の由来」という自身の文書の中で次のように記しています。

『神話からは、今日の日本の国のもとなつた、祖先たちの理想や生き方を知ることが出来ます。もう一度素朴な神話によって語られた日本誕生の物語を想い、子供達に伝えてゆくことは、現代に生きる私たちにとって大切なことではないでしょうか。』

古事記や日本書紀などの神話が実話か物語かは問うべきものではないと考えますが、神話は殊にも人の行動や考え方に対する是非を神代の話に置き換えて語られていることが多く、故に千三百年以上もの間語り継がれ、日本人として生きていくための規範とされてきたのだと存じます。

これらの神話は現代語訳も出版されているようですが、皆さまにも是非ご一読戴きたく存じますとともに、日本人が日本人として誇りをもって生きていけるよう、私たちの祖先が神話から学んだことを、次代を担う子供たちに、伝えていきたいものです。

三嶽神社の由来

今日より遡り、約一万年以上乃至何万年よりこの日本に人が住んで、生活を営んでいた。先祖の達は自然と共に、山・川・海・等に幸を求めて生活してきたと思われる。この事については、御承知の通り全国的に遺跡発掘調査が実施されています。発掘された遺物から古代の生活様式や、年代の推定など研究されています。

古代の人々が自然と祖先を、信仰してきた事が今日の神社信仰に繋がって来たと思われまします。その後、仏教伝来と共に文化が到来し、「古事記」と「日本書紀」をはじめ「風土記」「古語拾遺」「証書式祝詞」などの上代古典にみえる神々の物語を伝える今日の神社信仰に至ったと思われる。当三嶽神社も古老伝記に基づき、明治三年南郡藩・寺社奉行により村社に指定された。

※日本の神話、日本の神話は、いまから約千二百年前の奈良時代に著された「古事記」「日本書紀」などの古典に記されています。

神話からは、今日の日本の国のもとなつた、祖先たちの理想や生き方を知ることが出来ます。もう一度、素朴な神話によって語られた日本誕生の物語を想い、子供達に伝えてゆくことは、現代に生きる私たちにとって大切なことではないでしょうか。

【阿部源蔵】

祈年祭並びに火防祭

4月13日(日)午前10時から、令和7年の祈年祭並びに火防祭が執り行われ、農作物の豊作と火防が祈願されます。祭儀ののちは、遊子神楽による権現舞が奉納されますので、是非境内に足をお運びください。

どんと祭齋行

去る1月15日にどんと祭を行いました。どんと祭は旧年中に皆さまがご加護いただいたお札やお守りをお清めの上お焚き上げする神事で、ご神火にあたることで一年の無病息災・家内安全を祈願するお祭ですので、来年は是非参列してみてください。

出張祭典のご案内

出張祭典とは、現地へ神職が赴き、その場所でご祈祷をご奉仕することです。

ご家庭にありましては、地鎮祭や神棚の清祓い、井戸埋めなど、企業・店舗では、商売繁盛や作業安全、会社の記念日（創業・新年度・入社式）など、大神さまにお伝え申し上げたいご祈願の内容を祝詞の中で奏上致します。

三嶽神社では、祭壇やお供え物（米や酒、魚など）を神社から持参し、祭典の準備も基本的に神職が行いますので、祈願者様は、祭典がはじまるまで心静かにお待ちいただけます。

（神職の送迎は基本的に不要です。また地鎮祭の場合、祈願者様又は施工者様に砂やテントをご準備戴くことがございます。）

出張祭典のお申込み・ご相談は、お気軽に三嶽神社までご連絡願います。

再掲！

厄除祈願のご案内

「『厄年』や『八方塞』って、災難ばかりでいいことなんて何もないのでは？」
と思いがち 😞

ならばお祓いを受けて、厄を払い除け、すっきりした気持ちで過ごされてはいかがでしょうか 🍊

三嶽神社では、他の祈願者と一緒に祈祷を行うことなく、個々に祈願者の願い事を大神さまにお届けしています。

厄除祈願（厄払い）は、皆さまの鎮守さまである三嶽神社で受けられることをお勧めします 🙏

祈祷申込み、お問い合わせは、社務所、ホームページ、または090-8788-5530までご連絡下さい。



二月五日、齋藤整形外科クリニック様の開院八周年特別祈願を執り行いました。
当日は齋藤院長をはじめ職員の方々が参列し、祝詞を奏上したのち、院長が玉串を捧げて、通院されている方々の早期回復や職員の身体健康などを祈願されました。
齋藤整形外科クリニック様の開院八周年を心よりお祝い申し上げますとともに、益々の発展をお祈り申し上げます。

齋藤整形外科クリニック
開院八周年特別祈願

交通安全守・幸福守・開運招福守

お守りが充実しました

今年の正月以降、交通安全守に不足が生じ皆さまに大変ご迷惑をおかけしておりましたが、この度授与品棚に整えました。

またこれに合わせて、幸せと福が舞い込むよう祈願した幸福守と、運氣が上昇し幸せを招くことを祈願した開運招福守を頒布することと致しましたので、ご参拝の際に是非拝受をお申し出ください。



交通安全



開運



開運招福

季節のご朱印

ご好評をいただいております「季節のご朱印」。3月はうぐいす、4月はさくらです。

日本の文化や伝統行事をあしらったご朱印ですので、参拝の際に是非拝受をお申し出下さい。



3月



4月